

【2024年7月19日】

送付枚数 本票含め4枚

報道機関 各位

件名：7月27日(土)、山口大学・山口県立大学・山口学芸大学による  
シンポジウム(地域活性化人材育成事業～SPARC～)の開催  
「進もう。未来は、私たちの心の中だ。」  
～ひとや地域の課題解決のために～

小暑の候、貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、山口大学・山口県立大学・山口学芸大学の3大学は、令和4年8月「地域活性化人材育成事業～SPARC～」に採択され、「人間中心の視点からDXを実践し、ひとや地域の課題解決のために貢献できる人材(文系DX人材)」の育成を目指しています。

このたび、その人材育成の道標となるウェルビーイング(well being)をテーマとするシンポジウムを開催します。シンポジウムでは、ウェルビーイング研究者夫妻によるわかりやすい幸福学入門の基調講演、ひとや地域のウェルビーイングに貢献する文系DX人材の養成に向けた各大学の取組紹介、パネルディスカッション「探究学習からPBLへ」を実施します。高校生や保護者の皆様、地域の方々をはじめ各方面の皆様の参加をお待ちしています。

つきましては、下記の本シンポジウムを広くご周知いただきますとともに、取材及び報道等についてご高配賜りますようお願い申し上げます。

## 記

- 日時：令和6年7月27日(土) 14:00～17:15
- 場所：KDDI 維新ホール大ホール(山口市小郡令和一丁目1番1号)及び  
オンライン開催(ハイブリット方式で行います。)
- 参加者：一般(要申込) (現地200名程度/オンライン 先着順)
- 次第：別紙参照
- 参加費：無料
- 申込方法：「地域活性化人材育成事業～SPARC～」のホームページから7月25日(木)までに事前申込をお願いします。現地参加は、当日の申し込みでも差し支えありません。

※ホームページ：<https://www.yamaguchi-kyoso.or.jp/post-542/>

○この件に関する詳細は下記までお問い合わせください  
山口大学総務企画部地域連携課  
担当：多賀谷 勇治  
〒753-8511 山口市吉田 1677-1  
TEL：083-933-5956  
FAX：083-933-5013  
E-mail：sh085@yamaguchi-u.ac.jp

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部  
総務課広報室

〒753-8511 山口市吉田 1677-1  
TEL：083-933-5007  
FAX：083-933-5013  
E-mail：sh011@yamaguchi-u.ac.jp

地域活性化人材育成事業～SPARC～  
ひとや地域(まち・文化・教育)のwell beingに貢献する  
文系DX人材の育成シンポジウム

「経済的豊かさ」や「モノの豊かさ」から「心の豊かさ」へ価値観が変化する今  
キーワードはDX(Digital Transformation)  
well being



進もう。未来は、  
私たちの心の中だ。  
ひとや地域の課題解決のために

高校生の皆さんへ

山口大学 / 山口県立大学 / 山口学芸大学  
の3つの大学が連携して実施する  
「新しい学び」をご紹介します

令和6年 7月27日 土 14:00～17:15  
(12:00開場)

会場 KDDI維新ホール  
JR新山口駅 北口直結

オンライン配信あり  
(ハイブリッド開催)

参加申し込みと詳しいプログラムはこちら



現地での参加も  
オンラインでの参加も

[https://www.yamaguchi-sparc.jp/form\\_20240727/](https://www.yamaguchi-sparc.jp/form_20240727/)

3大学の  
進学相談・入試説明コーナー  
12:00に開始します。ご来場ください。

高校生と保護者の皆様・高等学校の  
先生方のためのイベントです。

地域連携に取り組む自治体、人材育成、DXに関心をお持ちの企業の皆様も是非、ご来場ください。

お問い合わせ先

山口大学総務企画部地域連携課  
電話:083-933-5444 メール:sh085@yamaguchi-u.ac.jp

基調講演

「ウェルビーイング入門」「ウェルビーイングと教育」  
豊かさって何? 幸せって何?  
前野 マドカ先生と前野 隆司先生の  
わかりやすい幸福学(ウェルビーイング学)入門

新しい学びの紹介

★3つの大学が開始する新しい学びのご紹介  
何を学ぶ、どこで学ぶ、卒業後の活躍の場は?

- 山口大学ひと・まち未来共創学環(設置計画中)  
めざせ「ひと・まちDXナビゲータ」(仮)
- 山口県立大学国際文化学部情報社会学科  
めざせ「デジつよ文系」
- 山口学芸大学文系DX教員養成プログラム  
めざせ「デジ<sup>活</sup>先生」

★探究学習から課題解決型学習(PBL)へ

DXによる地域課題解決を経験した大学生が  
パネルディスカッション形式で  
PBL(Project Based Learning) について紹介します。

## 開催趣旨

様々な世界ランキングで、安心・安全・暮らしやすい国の上位に位置する日本ですが、人間関係や社会的つながりの欠如から孤独感が強く、社会資本や幸福度の観点から世界の中でも低いままとなっています。

高度な情報化により、働き方や学び方、暮らしや生き方が大きく変革していく未来社会で生きることについて、若い人たちにに向けてわかりやすくお話していただきます。

高校生や高校の先生方などには、入試説明ブースも設けています。多くのご参加をお待ちしています。



## プログラム(予定)

14:00 オープニングアクト 慶進中学校・慶進高等学校合唱部のみなさん

○「明日のノート」作詞:俵 万智(たわら まち) 作曲:松下 耕(まつした こう)

NHK全国学校音楽コンクール2024高等学校の部課題曲

○「君とみた海」作詞・作曲:若松 敏(わかまつ かん)

14:10 開会挨拶  
来賓挨拶

14:30 **基調講演**

ウェルビーイング研究者夫妻によるわかりやすい幸福学入門

「ウェルビーイング入門」

EVOL株式会社代表取締役CEO 前野 マドカ 氏

「ウェルビーイングと教育」

武蔵野大学ウェルビーイング学部長・

慶應義塾大学SDM研究科教授 前野 隆司 氏

SPARC事業において3大学が養成する人材像は「ひとや地域のwell beingに貢献する文系DX人材」です。また、「日本社会に根差したwell beingの向上」は、国の教育振興基本計画のコンセプトにもなっています。このwell beingとはどういうことでしょうか。well being研究の第一人者である前野夫妻のおはなしをお聞きます。

15:40 **3大学の取組紹介**

ひとや地域のwell beingに貢献する

文系DX人材の養成に向けた各大学の取組を紹介します。

① はじめに 山口大学学長特命補佐 丹 信介

② 「ひと・まち未来共創学環の設置に向けて」

山口大学国際総合科学部教授 北西 功一

データサイエンスやデジタル・AI技術を活用して、心の豊かさや社会(まち)の豊かさの視点からひとや地域の課題を発見し、その解決につなげ、かたちにしていく「文系DX人材」を学部等が連携した教育課程(学環)で養成します。この学環についてご紹介します。

③ 「国際文化学部情報社会学科の設置について」

山口県立大学国際文化学部長(教授) 西田 光一

新しい「国際文化学部」のキャッチフレーズは「デジつよ文系」。デジタル社会に強い文系、そして、文系の教養を備えたデジタル人材の育成です。多言語×デジタル(国際文化学科)、デザイン×デジタル(文化創造学科)、データ×デジタル×ビジネスマインド(情報社会学科)について、そこで身につく力と活躍の場についてお話しします。

④ 「文系DX教員養成プログラムを開始して」

山口学芸大学教育学部教授 佐藤 真澄

小中学校や特別支援学校では、電子黒板やデジタル教科書、タブレット端末といったICT機器の活用が進んでいます。「文系DX教員養成プログラム」がめざすのは、こうしたデジタル技術を活用できる「デジ先生」!実際の学校現場の様子を紹介しながら、養成プログラムの概要について説明します。

16:30 **パネルディスカッション「探究学習からPBLへ」**

3大学共同開設科目となる「DXによる地域課題解決(PBL)」を、試行科目として受講した各大学の学生のみならずによる意見交換を行い、デジタル技術も活用しながら、地域課題の解決につなげていくということについて考えます。

モデレーター 山口大学教育・学生支援機構 教育支援センター助教 川尻 剛士

「DXによるPBL合同発表会」



口頭発表風景



ポスター発表風景



授業風景

17:15 閉会挨拶

## 講師



まえの まどか  
**前野 マドカ**

EVOL株式会社代表取締役CEO。  
慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属システムデザイン・マネジメント研究所 研究員



まえの たかし  
**前野 隆司**

武蔵野大学ウェルビーイング学部長、慶應義塾大学SDM研究科教授 ウェルビーイングリサーチセンター長、一般社団法人ウェルビーイングデザイン代表理事、日本ウェルビーイング学会会長

## ◆取材申込書◆

【送付状不要】

山口大学総務企画部総務課広報室 行  
FAX : 083-933-5013  
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

**山口大学・山口県立大学・山口学芸大学による  
シンポジウム(地域活性化人材育成事業～SPARC～)の開催について**

日時 : 令和6年7月27日(土)  
14時00分～17時15分  
場所 : KDDI 維新ホール 大ホール (山口市小郡令和一丁目1番1号)

誠に恐れ入りますが、下記にご記入いただき、7月25日(木)までにご連絡願います。

記

貴社名	
ご取材代表者氏名	
ご参加人数	
ご連絡先 (Tel、E-mail 等)	